



平成23年11月28日

各 位

会 社 名 昭和ホールディングス株式会社
代表者名 代表執行役社長 重田 衛
(コード番号 5103 東証第二部)
問合せ先 執行役財務総務担当 庄司 友彦
(TEL. 04-7131-0181)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社が平成23年8月8日に公表いたしました「特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」につきまして、今般再度検証を行いましたところ誤りが発見されました。

当社は、当該開示について本日訂正を行うと同時に、平成23年8月11日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」を下記の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想数値の修正（単位：百万円）

24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	6,760	555	2,124	2,884	62.00
今回修正予想（B）	6,760	555	2,124	2,139	45.98
増減額（B－A）	0	0	0	△745	
増減率（％）	0	0	0	△25.8	
（ご参考）前期実績 （平成23年3月期）	3,361	△547	△971	△3,260	△70.08

2. 修正の理由

当社は、平成23年5月30日に担保権の実行により、当初より当社が保有しておりました株式と合算すると、株式会社ウェッジホールディングス（以下、「ウェッジ社」といいます。）の株式を50.5%を保有することとなりましたので、ウェッジ社は当社の連結子会社となりました。（詳細につきましては、平成23年5月31日付「株式会社ウェッジホールディングスの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」をご確認ください。）

ウェッジ社の連結子会社化に伴い「負ののれん」が発生することとなりましたので、その影響額を加味し平成23年8月8日に「特別利益（負ののれん発生益）の計上に関するお知らせ」を公表し、平成23年8月11日には業績予想の修正を公表いたしました。

今般改めまして、ウェッジ社の連結子会社化に伴う影響を再検証いたしましたところ、その計算に誤りが発見され、当初14億3598万円と公表しておりました「負ののれん発生益」が、6億9077万円となりましたので、上記の通り、当期純利益の予想の修正を行うこととなりました。売上、営業利益、経常利益の予想に変更はございません。また、個別の業績予想に関しましては、修正はございません。

関係者の皆様には、大変ご迷惑をおかけして真に申し訳ございませんでした。

今後は、内部管理体制を強化し、適切な開示を行うべく最善を尽くして参ります。

（業績予想に関する留意事項）

本資料における予想は発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の事業環境の変化により実際の業績が異なる可能性があります。

以 上